

## 第5回日吉津小学校運営協議会設置推進委員会会議要旨

と き 令和3年3月5日(金)  
午後7時30分～8時45分  
ところ 日吉津小学校子ども図書館  
「まなびルーム」

### 日 程

#### 1. 開 会 午後7時30分から

○司会進行：横田課長

○出席者：井田博之（教育長）、山根直樹（社会教育委員）  
井藤健志（地域代表）、三宅拓磨（PTA会長）  
村上春菜（PTA副会長）、田辺昌宏（地域代表）  
兼本修二、石 敬子（学校支援ボランティア）  
山路由紀子（保育所長）、矢倉美和子（小学校長）  
河本里美（小学校教頭）、長谷徳子（地域コーディネーター）  
横田威開（教育委員会事務局）

○欠席者：立脇賢二、林順一（学校支援ボランティア）

#### 2. あいさつ

○山根委員長

今年度の最終ということで、校長先生の方から学校経営方針について説明があります。この1年間私たちがやってきたことが、少しでも学校の役に立っていただければいいなと思っています。また、皆さんこのまま次年度も続けていただければと思います。もし委員をやめられる場合は、何らかの形で関わってほしいと思います。子ども達のためでもあり、私たちのためでもあります。今後もいい会にしましょう。1年間お疲れ様でした。

#### 3. 議 題

##### (1) 令和3年度日吉津小学校学校経営方針について

○説明（提案）：矢倉校長

資料「令和3年度 日吉津小学校グラウンドデザイン案～未来を拓く日吉津の子～より説明

・成果については、より充実していくように、課題については、取組の見直しや修正をして、このグラウンドデザインを作成しました。

大きな柱は、日吉津村教育大綱「未来の日吉津を担う、知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな児童の育成をめざし、家庭地域から信頼され、協働の生まれる学校づくりに務める。」これに向かいながら、学校教育目標「心はずませなかまとともに 挑みつづける児童の育成」としてしています。

「心はずませ」ということでは、好奇心、意欲、探究心、わくわくするような子ども、それから、「なかまとともに」は、学校という集団の中で学ぶこと。勉強だけではなくなかまとともに学ぶこと。最後は、学びは学校の中にとどまらず、誰かと比べたりするのではなく、自分はどういうふうになっていきたいかと、自己目標に向かって限界をつくらずによりよい自分を目指して行ってほし

い。この3つの観点で学校教育目標を設定しています。

この大きな学校教育目標に向かって、それぞれの団体、専門機関、教職員等で“寄り添う 共感する 価値づける”取組を行い、学校では、「まなびづくり」、「なまづくり」、「こころ体づくり」、「みらいづくり」等の取組を行いながら「めざす児童の姿」をみんなで共有し、子ども達を育てていく。

ひえづのあたりまえについては、「あいさつへんじ」、「くつそろえ」、「だまって掃除」としていますが、ひえづのあたりまえが、ひえづそのあたりまえになっていくといいなと思います。

日吉津の子ども達を学校も保護者も地域も一緒になって育てていけたらいいなと思います。4月から新しい校長先生になりますが、この経営方針を実践していただけるように引き継いでいきたいと思っています。

#### ○質疑応答

・このグランドデザインは誰向けに発信していくのか。教職員向けに発信されるのであれば問題ないが、保護者や地域の方等が見るのであれば、用語の説明が思う。

→基本的には教職員向けである。保護者等に見ていただく場合は、この中でピックアップして概要をお伝えするようにと考えている。

・せっかくつくったのであれば、例えば学校のホームページ等で公表する場合、用語等の解説も一緒に載せるのがいいと思う。

→読んでわかりやすいものに。

#### ○意見交換（グループごとに交流）

〈主な意見〉

・あまり甘やかして育てるとどうなのかなと思う。困るのは本人たちで、社会に出たときに自分のことは自分でできる人になってほしい。しつけについては、家ですべきだと思うが、今は学校の先生にお願いすることが多いと感じている。

グランドデザインについては、ローマ字で書かれているものについては、保護者等が見てもわかりやすいものにしてほしい。

→わかりやすく図でまとめてあるが、内容もわかりやすいものに。

・次のリーフレットについての意見もでました。学校がわかりやすい図で示してもらったので、学校にどんな立場の人が来て、わかるようにリーフレットに反映できたらいいのかなと感じました。地域の人が、自分たちは何ができるのかということが、ピンとくる書き方がしてあるといいと思います。こういうことをしてもらえたら、学校って嬉しいな。こういうことしてくれると地域に役立つんだということがピンとくるようなリーフレットになるといいなと思いました。

・横文字というかSC、SS、SSWとかわからなかったが、説明をしてもらってわかりました。聞いたらわかるがそのへんが記載されていると誰が見てもわかると思います。また、30人学級とか日吉津スタンダードとかも説明を聞いてわかったが、見てわかるといいなという話をしていました。

○この日吉津小学校グランドデザイン（案）については、みなさんご理解いただけただということで、これをベースに進めさせていただきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

→「日吉津小学校グランドデザイン」承認

## (2) リーフレットについて

・この度お示ししたのはリーフレットではなく、この1年間の取組状況をまとめたものです。リーフレットについては、保護者、地域の人たち等が見られた時にどんなことをすればいいのか、わかりやすいものをつくっていきたいと思います。

## (3) 次年度の計画について

○次年度の年間計画（案）説明：長谷

・次年度は6回開催予定です。

熟議はテーマを決めて行いたいと思います。リーフレットについては、みなさんの意見を聞きながら、わかりやすく工夫をし、次年度に作成したいと思っています。

・令和3年度学校運営協議会年間計画（案）

5月 第1回（会長、副会長の互選 年間スケジュール他）

6月 第2回（熟議のテーマ、DVD視聴、リーフレット、視察計画他）

8月 第3回（熟議）

9月 第4回（熟議での提案等の確認、リーフレット他）

10月 視察研修

11月 第5回（視察報告、リーフレット他）

3月 第6回（次年度学校運営方針他）

※DVD視聴：「令和2年度鳥取県コミュニティ・スクール推進研修会」兼「地域学校協働活動研修会」（委員研修の予定だったが、令和2年11月11日に東部地区に鳥取県版新型コロナ警報発令のため無観客で実施された）

## (4) その他

○「生涯学習むらづくり推進大会・むらづくり講座」説明：長谷

・生涯学習むらづくり推進大会・村づくり講座

日時：3月14日（日） 午前10時～11時10分 場所：ヴィレステひえづ

実践発表：「学校を核とした地域づくりについて」 ～秋津コミュニティの実践より～

講師：秋津コミュニティ事務局 橋村 清隆さん

・この委員会は、運営協議会設置推進委員会ということで、準備をする委員会です。本日は、学校経営方針も校長先生から話をさせていただき、それについてみなさんから意見をいただくところまですることができました。熟議の中でもみなさんからいい意見をいただいて、また委員以外の参加のみなさんが終わった後に、非常に満足して、別の会場などで熟議というやり方をしていっただらもっとみんなの意見が出し合えるのではないかとということをご提案いただいて、この取組

をととてもプラスに感じてくださっている方もおられました。

次年度は、本格的にコミュニティ・スクールを設置するスタートの大切なときです。是非みなさんにいていただきたいと思います。もしよければ残っていただき、地域とともにある学校づくりの中心となってお力添えをいただきたいと思います。よろしくお祈いします。

#### 4. 閉 会

○閉会のあいさつ：井田教育長

・今日は、貴重な時間をいただきましてありがとうございました。また、貴重な御意見をいただきまして、是非反映をさせていけたらと思っています。校長先生の説明の中で日吉津小学校のあたりまえが、日吉津村のあたりまえになったらいいなという話がありました。そうなるような活動ができるとしたら、この運営協議会なのかなと思いました。

コミュニティ・スクールの理想の姿に学校の廊下を地域の人が歩いている。そして地域の人と挨拶を交わしたり、言葉を交わしたりするというのが、理想の姿です。地域の方とのめぐりあいが多ければ多いほど、親ではない、学校の先生でもない、それ以外の人とのめぐりあいが子ども達に与える影響が大きいと思っています。何かいい方法があったら教えていただきたいと思います。みなさんからいただいた意見は、是非反映したいと思っています。今日の資料（日吉津小学校グラウンドデザイン）は、学校で共有するものです。これをいろいろアレンジして見ていただく方にわかりやすく、要約したり、説明したりしてつくっていくといいなと思います。

いよいよ4月から学校運営協議会、コミュニティ・スクールがスタートします。是非引き続きご協力いただきますようお願いいたします。

午後8時45分